

6節 クリヤラッカー塗り (C L)

7. 6. 1 一般事項

この節は、屋内の木部で既存塗膜がクリヤラッカー塗りの塗替え及び新規に塗る場合に適用する。

7. 6. 2 クリヤラッカー塗り

クリヤラッカー塗りは表 7.6.1 により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

表 7. 6. 1 クリヤラッカー塗り

工 程	種別		塗料その他			日本ペイント 商品名	塗付け 量 (kg/m ²)	
	A 種 類	B 種 類	規格 番号	規格名称	種類			
下地調整	<input type="radio"/> (注) ¹		7.2.2 による。					
1 目止め	<input type="radio"/>	—	合成樹脂目止め剤				—	
2 着色	<input type="radio"/>	—	溶剤形着色剤（溶剤形ステイン）又は 油性染料着色剤（オイルステイン）(注) ²				—	
3 下塗り	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	JIS K 5533	ラッカー系 シーラー	ウッド シーラー	—	0.10	
4 中塗り	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	JIS K 5533	ラッカー系 シーラー	サンジング シーラー	—	0.10	
5 研磨紙 ずり	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	研磨紙 P 220 ~ 240				—	
6 上塗り (1回目)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	JIS K 5531	ニトロセルロース ラッカー	木材用クリヤ ラッカー	—	0.10	
7 研磨紙 ずり	<input type="radio"/>	—	研磨紙 P 240 ~ 320				—	
8 上塗り (2回目)	<input type="radio"/>	—	JIS K 5531	ニトロセルロース ラッカー	木材用クリヤ ラッカー	—	0.10	

(注) 1. 下地調整の種別は、塗料その他の欄による。

2. A種の場合、工程2の適用及び着色に用いる塗料の種類は、特記による。

3. 新規に塗装を行う場合は、下地調整に代えて、素地ごしらえを 7.3.2 により行う。